



スポレク開催!

10月12日、晴天の下、海老名運動公園でスポーツ・レクリエーションフェスティバルを開催。約1万人が参加し、さまざまな種目で汗を流しました(写真左=えび玉選手権、同上=カローリング)。

小学生が農業体験



市農業後継者対策協議会では、小学生が農業に触れる場として、7月～11月の間、体験農業研修を7日間に分けて実施。市内小学5・6年生19人が、ランの栽培など農業の現場を体験しました。

華やかな舞 “彩”フェスタ

10月11日、中央公園など市内3会場で「えびな“彩”festa voltage 8」を開催。県外からの参加を含めた34チームが、色とりどりの衣装を身にまとい演舞を繰り広げました。



菜の花の種まき
遊休農地解消対策として、「菜の花栽培」を実施。10月10日、21人が参加し、苗の移植と今里地区での種まき作業を行いました。



市民の意見を市政に生かす

9月27日～11月3日の間、コミセンなど11会場で、市長タウンミーティングを実施。各会場では、市政に関して活発な意見交換が行われています。



小学生に豆腐を配布

10月2日、十五夜を前に、(有)富塚商事(市内今里。代表取締役・富塚政和氏)が四季折々の風習を大切に、市内13小学校の全児童7425人に、自社製造の豆腐を配布しました。



海老名の特徴的な景観の一つである田園風景。私も毎朝、稲の成長具合を眺めながら通勤しています。稲穂が豊かに色づ

編集後記

き始め、収穫の時期が近づくと、あつという間に新米の季節…。つい食欲も豊かになってしまいうです。(か)